

記事作成マニュアル

このマニュアルでは記事作成をしていただく際にお願いしたいことをまとめているので慣れるまでは**記事作成前**と**作成後**に確認をお願いします。

マニュアルをご覧いただき不明な点がありましたらお気軽にご連絡ください。

1つ記事に対し、3~4つの見出しを指定しますので、これらの見出しに対する答えや感想を記事にさせていただきます。

全体的な記事の流れは以下のようになります。

タイトル「石原さとみの『校閲ガール』の髪型が可愛い！」

見出し1 「石原さとみが「ドラマ名」に出演！」

※ここにあなたの文章

見出し2 「石原さとみの過去の出演ドラマは？」

※ここにあなたの文章

見出し3 「石原さとみの髪型がショートで可愛い」

※ここにあなたの文章

サンプル記事 <http://neo.pokemon-go-mukakin.xyz/2017/02/02/1/>

記事作成のチェック項目

- 1、文字数は1500文字以上
- 2、記事の中に指定文字を5回以上入れる
- 3、調べた内容をそのまま書かない(自分の意見や感情を入れる)
- 4、最新の情報を優先して書く

各項目についてそれぞれについて解説します。

1、文字数は 1500 文字以上

1つの記事に対する見出しは3~4つですので、見出し1つにつき400~500文字となります。

調べていただいたことの他に、ご自身の体験談や感想、考察などもいれていただければ1500文字は超えますので、楽しく記事を書いていただければと思います。

ただし、まったく関係ない内容で不自然に文字数を増やしている場合には修正いただく場合がございますのでご了承ください。

2、記事の中に指定した文字を 5 回ずつ入れる

1つの記事に対し、いくつかの単語を指定します。記事の中にこの指定した文字をそれぞれ5回以上入れていただくようお願いします。少しだけ意識していただければ自然と記事の中に文字が入ります。

3、調べた内容をそのまま真似しない

他のサイトの記事や Twitter などの SNS を参考にして記事を作成していただきますが、そのまま書いたり、少し手直しをしただけの記事は再提出していただくことになります。ご自身の意見やプラスアルファを調べていただき、オリジナルの記事を書くように心がけてください。

何度も訂正を依頼したにも関わらず、改善が見られない場合には契約を解除させていただく場合もございます。(オリジナルの記事かどうかは目視の他にツールを使って調べています)

4、最新の情報を優先して書く

記事を書いていると、A サイトでは○、B サイトでは△などと異なった情報が書かれている場合があります。

例えば、芸能人の彼氏などだと 2017 年では変わっている場合もあります。

その場合にはサイトの更新日を確認し、新しいほうを優先してください。両方とも同じ時期のもので、違う場合や迷った場合にはご連絡いただければその都度お答えします。

記事を書くまでの流れ

1、指定した文字を Yahoo!またはグーグルの検索窓に打ち込む

(例) 石原さとみがドラマ「校閲ガール」に出演！

【指定文字】石原さとみ 校閲ガール 役

Yahoo!検索窓(グーグルも可)に「石原さとみ 校閲ガール 役」と打ち込みます。



2、最初に表示されるページの上から1番目から5番目までの記事を見る

検索結果が表示されますので上から順番に見ていきます。

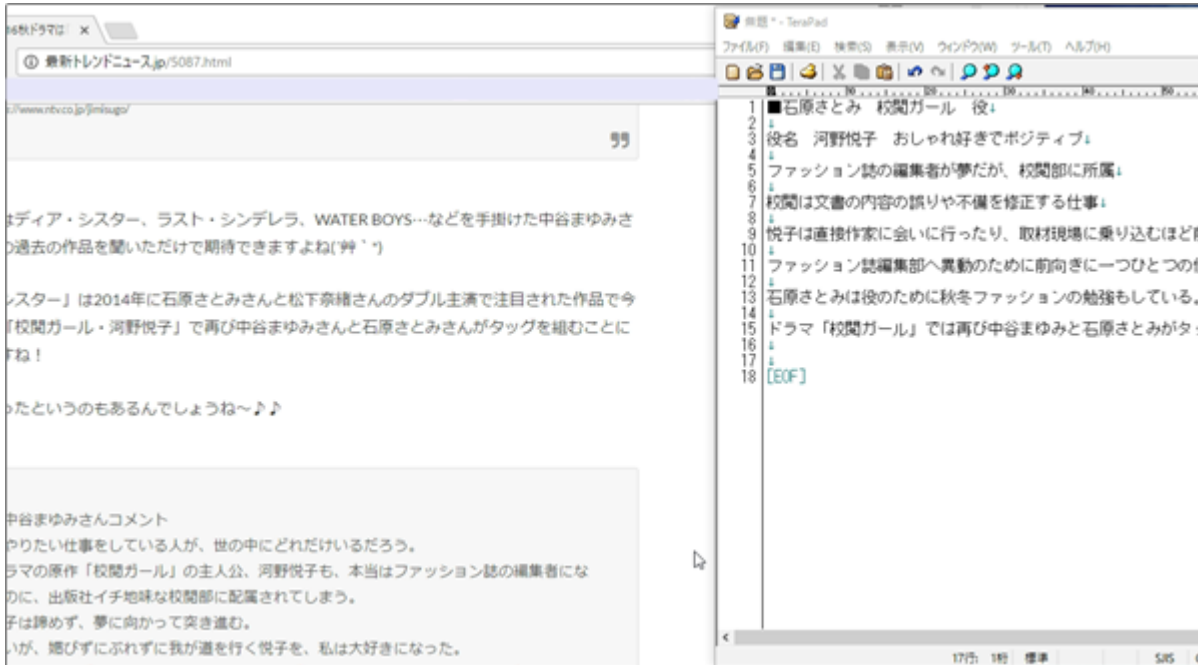
画像は無視して構いませんが、NAVER まとめは関係する内容が含まれていないか確認します。



3、指定文字に関する内容を簡条書きですべてメモする

指定文字に関する内容の部分を簡条書きでメモしていきます。

1 番上の記事に書かれておらず、5 番目に書かれているものもあります。



メモ帳はパソコンに入っているものや無料のソフトで十分です。ワードでも構いません。使いやすいものを使用してください。

4、見出しについて全て同じ作業を行う

1～3 までの作業を同じように行います。見出しの前に■を入れるなどして、どれがどの見出しに対しての内容かが分かるようにしておくのとまとめやすくなります。

5、簡条書きにした文字を文章にする

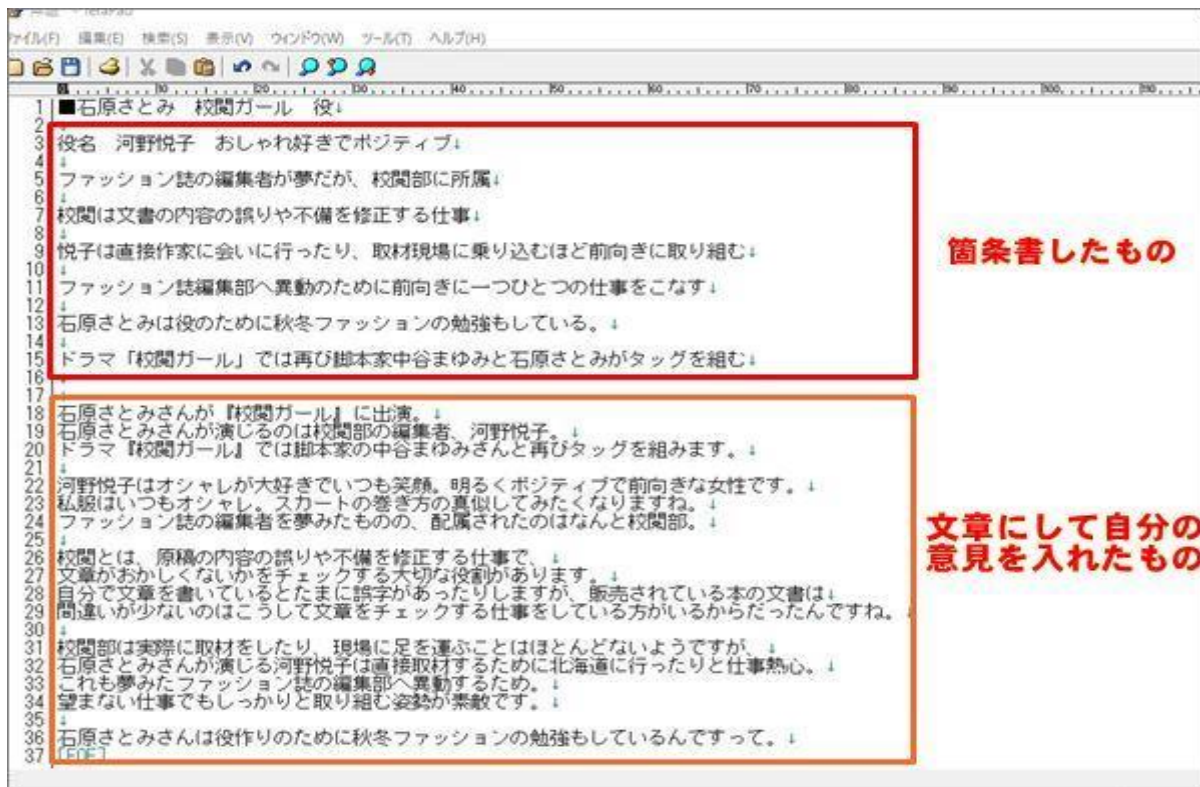
見出しごとに簡条書きをしたら、文章に直します。

簡条書きした文字は消さずに、その下に文章を書くと入れ忘れがないかを確認しやすくなります。

簡条書きした文字は順番通りではなくて構いませんが、簡条書きした内容は全て記事の中に入れます。その際に自分の感想なども追加していきましょう。

見出しごとに文章ができたら、全体を読み返して 1 つの記事としておかしくないか、誤字脱字がないかを確認します。

箇条書きしたものの下に文章を書くとこんな感じになります。



6、文字数をチェックする

カウントツールを使用し、文字数が 1500 文字以上であることを確認します。



カウントチェックツール

<http://www1.odn.ne.jp/megukuma/count.htm>

- ①自分が書いた文章をコピーして、ツールの空白部分に貼り付けます。
- ②字数を数えるをクリックし、文字数(スペースなし)の数で確認をお願いします

画像では1つの見出しでチェックしているのですが、見出しごとにチェックしていただいても全部書いてからチェックしていただいても構いません。

ただし、見出しの文章は数には含みません。

記事が完成したら、完成した文章を送ってください。

慣れれば1記事30分から1時間ほどで書けるようになりますので、スキマ時間を有効に使って記事を書いていただければと思います。